

## 平成25年度第2回理事会議事録

日時：平成25年6月22日（土）10：15～12：20

場所：山陰労災病院3階会議室

出席者：湯田，植嶋，岡田，原，木下，那須野，佐々木豪，河上，国政，野上，中井，  
藤井，佐々木崇，杉原税理士（外部監事）

議長：植嶋

書記：藤井

議事録署名人：湯田，那須野

理事数17名，監事2名中14名の出席があり，会の開催が成立した。

議題：

1. 自己紹介
2. 代表理事，常任理事の選出について

代表理事（会長）に植嶋輝久（鳥取赤十字病院）氏が推薦され，13名の挙手により決定・承認された。

常務理事（副会長）に湯田範規（山陰労災病院），岡田早苗（鳥取県立中央病院）の2名が推薦され，13名の挙手により決定・承認された。

常務理事として事務局長に木下敬一郎（鳥取赤十字病院），財務部長に佐々木崇雄（鳥取県立厚生病院），生涯調査部長に藤井和晃（鳥取県保健事業団）の3名が推薦され，13名の挙手により決定・承認された。

### 2. 健康展開催について

11月を「全国検査と健康展開催月間」と定め，この期間内に一斉に全国47都道府県で実施することになった。このことにより当会としても参加の方向で検討したい。単独で実施した場合，助成金50万円が支給される。

岡田副会長：エイズ，乳がんの事業を実施しても，日臨技から承認が得られる可能性が少ない。検査展はノウハウがあるので望ましいのではないか。

植嶋会長：11月は学会が多く，日程調整が難しい。

湯田副会長：現状ではやらざるを得ないのではないか。

岡田副会長：以前は単独で検査展を実施していたが。

湯田副会長：今の流れを見ると，半日の実施でよいのではないか。人の多く集まる場所が望ましい。倉吉市は近年健康展を実施していないので中部地区で実施してはどうか。

植嶋会長：鳥取市，米子市に加えて3回実施することになるが，実施する方向でよいか。

結果：日時：11月17日（日）時間

会場：倉吉市未来中心を予定

内容は渉外調査部で検討後，理事会に報告する。

### 3. 新規程について

植嶋会長：会員名簿が財務で作成になっていたが、

湯田副会長：渉外調査部は業務過多になっているので、事務局でやってはどうか。

岡田副会長：会費管理は日臨技で行うようになって財務ではわかりにくい。賛助会員は財務で管理できるが、正会員は事務局でしていただいたほうが良い。

岡田副会長：組織第10条の地区の活動に関するこの意味が不明である。現在は地区幹事制度はない。その他組織調査に関するこの何をするのか不明である。

植嶋会長：組織強化のために調査することがあるかも知れない。残しておいても良いのではないか。

湯田副会長：支障がなければ外すが。

原理事：平成4年の頃、常任理事が実施していたので、過去のことはわからないが、他の定款を参考にして作成したのではないか。

岡田副会長：地区の考え方が必要か。

湯田副会長：地区の活動に関するこの削除しても良いと思っている。

原理事：研修会の参加費500円の徴収は今後どうするか。

岡田副会長：会費の中に研修会参加費として含めてしまえば、研修会ごとに徴収する必要はなく、財務上も問題はない。

藤井理事：参加費徴収は期間限定か。

岡田副会長：一応は期間限定である。できるだけ早く取り崩していきたい。

湯田副会長：将来的に会費を値上げしなければならないのではないか。他県よりも鳥取県は安い。会費を上げて、参加費は徴収しないようにしてはどうか。

藤井理事：金額を上げると会員を辞める人が増えはしないか。

岡田副会長：すでに終了した研修会で徴収した参加費は返金しなければならなくなるが。

湯田副会長：規程が決定した日を有効とすれば、返金しなくても良いのではないか。

佐々木理事：26年度から変更したほうが良いのではないか。

野上理事：学生はどうするのか。

湯田副会長：学生証の提示で無料とすればよいのではないか。

原理事：県学会に参加する学生が多い。

佐々木理事：学生はすべて徴収しなくて良いと思う。会員でありながら学生は学生を優先するのか。

藤井理事：非会員に対する考え方であるから、会員であれば学生であっても徴収すべきである。

結果：第10条（組織）会員名簿は第8条（庶務）に移動する。

第10条（組織）地区の活動に関するこの削除する。

生涯教育研修の研修会参加費について、非会員の学生は徴収しないこととする。

#### 4. ホームページの運営について

湯田副会長：ホームページの更新をしているが、事務局でも上手くいかない。

ホームページの管理をどこかの部局にお願いしたい。

藤井理事：渉外調査部で行っても良い。運用方法等、管理規程を新たに作成する。

結果：ホームページの管理については渉外調査部で行う。

#### 5. その他

湯田副会長：備品台帳について、備品番号2, 8のPCが古いため廃棄してよろしいか。

岡田副会長：備品番号3, 5, 6のPCも古いため廃棄してよろしいか。

結果：全会一致で廃棄することとする。

原理事：中四国学会の演題応募期間が延長となった。再来年は鳥取県が担当である。他県からの演題を集めるためにも、演題を応募して欲しい。

藤井理事：鳥取市の糖尿病教室で発生した医療廃棄物の処理についてどうすれば良いか。

国政理事：鳥取市で処分するのは難しいとの話だった。

湯田副会長：市の事業なので、市で処理を検討してもらうべき。

結果：藤井理事が市の担当者に連絡、協議することとした。

植嶋会長：平成25年8月24日に山口県臨床検査技師会の法人記念式典があるため出席する。

木下事務局長：一般社団法人に変更してから理事会の開催について変更となる。年4

回の開催、および委任状は無効となる。年間の計画を立てたい。

結果： 第3回理事会：平成25年9月

第4回理事会：平成25年12月または26年1月

第5回理事会：平成26年3月

日程は調整して連絡する。

以上をもって議事をすべて終了し、12時20分に閉会した。

この議事が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人、監事は次に署名捺印する。

平成25年6月22日

議長 印

議事録署名人 印 議事録署名人 印

監事 印